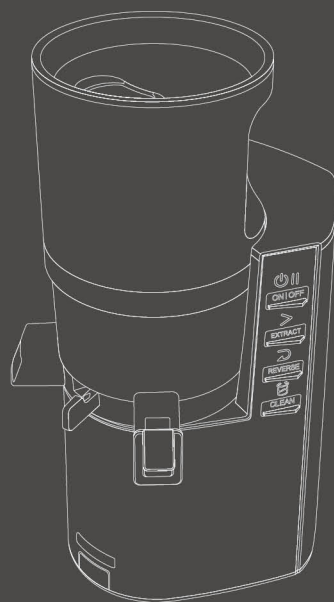


HUROM™

ヒューロム

HR Series



02

部品名称

03

作動スイッチと表示
ランプ

04

モード案内

07

組み立て方法

10

使用方法

11

分解方法および洗浄

12

レバー使用案内

14

安全にお使いいただく
ために

16

使用上の注意

17

食材別 搾汁アドバイス
/ ストレーナーについて

18

スクリューが止まったら

19

簡易洗浄

20

ドラムの分解および洗
浄方法

21

回転ブラシの分解およ
び洗浄方法

22

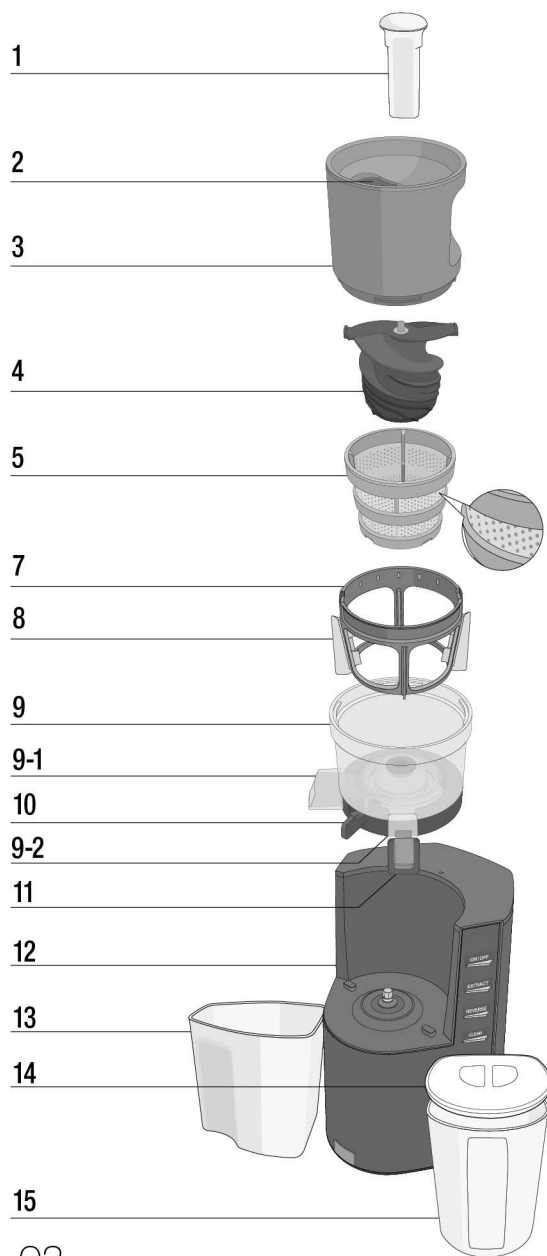
故障かなと思ったら
/ 製品規格

24

品質保証・アフターサ
ービスについて
/ 保証書

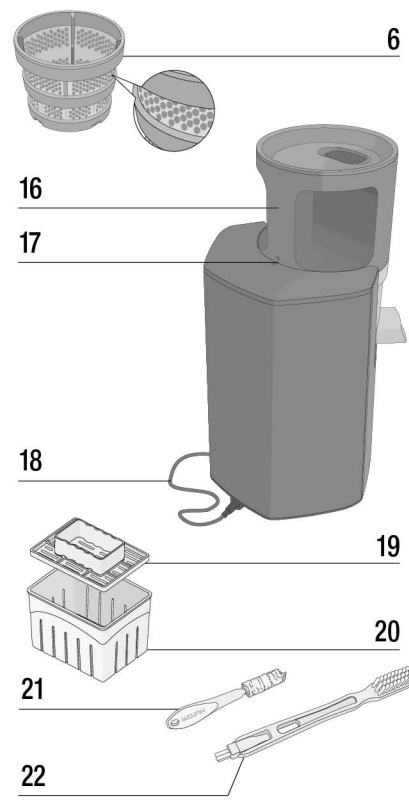
HUROM
取扱説明書
家庭用
(保証書在中)

- 1 安全にお使いいただくために(P.14)の注意事項を必ずお読みいただき、正しくお使いください。
- 2 この取扱説明書は、いつでもお手にとれる場所に保管をお願いいたします。
- 3 この製品は日本国内用です。海外でのご使用はできません。
- 4 この製品の仕入れ品質向上のため、予告せず変更することがございます。



部品名称

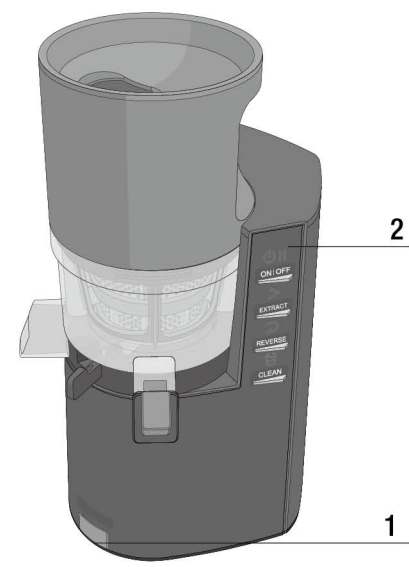
- | | |
|----------------------|---------------|
| 1 押し棒 | 11 ジュースカップ |
| 2 投入口 | 12 本体 |
| 3 ドラムキャップ | 13 搾りかすカップ |
| 4 スクリュー | 14 ジュースカップ蓋 |
| 5 ストレーナー | 15 ジュースカップ |
| 6 スムージーストレーナー | 16 ドラムキャップ持ち手 |
| 7 ブラシホルダー | 17 安全センサー(▲) |
| 8 ブラシパッキン | 18 電源コード |
| 9 ドラム (ドラムパッキン付き) | 19 押し板 |
| 9-1 搾りかす排出口 | 20 豆腐型 |
| 9-2 ジュース注ぎ口 | 21 掃除ブラシ(小) |
| 10 レバー (搾汁パッキン付き) | 22 掃除ブラシ |




1 ムードランプ





●ムードランプ - スタンバイモードおよびドラムが正常に装着された状態をお知らせするランプです。ドラムセットが正常に装着されていない場合や、簡易洗浄時はムードランプが点滅します。簡易洗浄を使用していない状態でランプが点滅している場合はドラムが正常に装着されているかご確認ください。




2 各スイッチと状態表示ランプ (P.4参照)

- 

●ON | OFF - スタンバイモードおよび停止、搾汁停止、節電モード解除時に使用します<ON/OFF表示ランプ>の点灯/消灯で状態が確認できます。
- 

●EXTRACT - 搾汁時に使用します。その他の機能を使用中は[ON|OFF]スイッチを押し停止することで搾汁モードが使用できます。<EXTRACT表示ランプ>の点灯/消灯で状態が確認できます。
- 

●REVERSE - 食材を多く投入した時や、搾汁中に停止した時に使用します。他の機能を使用中は必ず[ON/OFF]スイッチを押し、一旦停止することで逆回転モードが使用できます。[REVERSE]スイッチは押し続けている間のみ作動します。<REVERSE表示ランプ>の点灯/消灯で状態が確認できます。
- 

●CLEAN - 他の機能を使用中は [ON/OFF] スwitchを押し、一旦停止することで簡易洗浄モードが使用できます。自動回転(約45秒)を繰り返した後、停止します。<CLEAN表示ランプ>の点灯/消灯で状態が確認できます。

モード案内

スタンバイモード

ON/OFF表示ランプ/ムードランプ (点灯)

- 作動可能な状態を表します。

電源プラグを挿すとすべての表示ランプが点灯し、[ON/OFF] 表示ランプと<ムードランプ>を除く表示ランプが順に消灯します。[EXTRACT] [REVERSE] [CLEAN] 機能開始前の状態になります。

*ドラムセットが本体に正しく装着されていない場合は<ムードランプ>が点滅します。ドラムセットがしっかりと装着されているかご確認ください。

終了モード

ON/OFF表示ランプ/ムードランプ (消灯)

- 本体の電源を切る際に使用します。

[ON/OFF] スイッチを2秒以上押すと [ON/OFF] 表示ランプ (🔌) と<ムードランプ>がゆっくり消灯します。搾汁中も同様の操作で電源を切ることが出来ます。

節電モード

ON/OFF表示ランプ/ムードランプ (消灯)

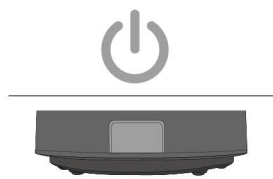
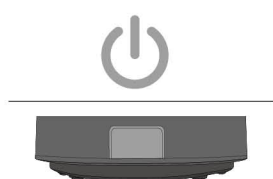
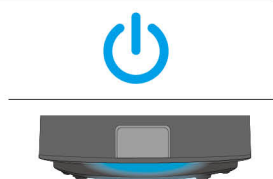
- 3分以上作動しない場合は、自動的に節電モードに切り替わります。すべての<表示ランプ>と前面の<ムードランプ>が消灯します。

再起動モード

ON/OFF表示ランプ/ムードランプ (点灯)

- <節電モード>を解除する時に使用します。

[ON/OFF] スイッチを1回押すと [ON/OFF] 表示ランプ (🔌) と<ムードランプ>が点灯します。



搾汁モード (P.10参照)

EXTRACT表示ランプ/ムードランプ(点灯)

- 搾汁時に使用します。

スタンバイモードの状態であることを確認してください。その他の機能で動作している場合には[EXTRACT] スイッチの機能が使えません。必ずスタンバイモードにした後で使用ください。

1. ドラムセットが正しく装着されているか確認してください。
2. ドラムセットが装着されていることが確認できたら [EXTRACT] スイッチを押し、食材を投入してください (➤)。
3. 停止する時には [ON/OFF] スイッチを押ししてください。

*[EXTRACT]スイッチで作動する際、カラ回しは製品の寿命低下につながるため、お避けください。

*搾汁時、投入口や搾りかす排出口に手やスプーン、箸など製品付属の「押し棒」以外のものを入れないでください。製品の破損やけがの原因になります。

食材を入れすぎってしまった時のお知らせ

EXTRACT表示ランプ (黄色点滅) /ムードランプ (点灯)

- 食材を入れすぎってしまった状態の案内

搾汁中に食材を入れすぎると警告音と同時に<EXTRACT>表示ランプが黄色に点滅し、自動的に停止します。

停止後はスタンバイモードの状態になります。

[REVERSE] スイッチを押し、詰まっている食材を一度投入口の方へ押し戻した後、再び [EXTRACT] スイッチを押し搾汁してください。

逆回転モード (18ページ参照)

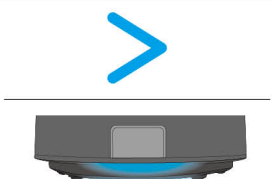
REVERSE表示ランプ/ムードランプ (点灯)

- 逆回転時に使用します。

食材を入れすぎたり、搾汁中に動作が停止してしまった場合に使用します。他の機能を利用中は逆回転モードが使用できません。必ずスタンバイモードの状態よりご使用ください。

1. [ON/OFF] スイッチを押し、動作を停止しスタンバイモードにした後 [REVERSE] スイッチを押ししてください。
2. 逆回転モードは、[REVERSE] スイッチを押ししている間のみ動作します。スイッチから手を放すと自動的に停止します。

*逆回転時も、投入口や搾りかす排出口に手やスプーン、箸など製品付属の「押し棒」以外のものを入れないでください。製品の破損や傷害の原因になります。



簡易洗浄モード

CLEAN表示ランプ/ムードランプ (点滅)

- 1つのジュースを作った後、続けて別の種類のジュースを作る場合、簡易洗浄することによりドラム内で前のジュースと味が混ざることが防ぎます。

- 簡易洗浄後にドラムセットを分解して手洗いすることでドラム内に残った食材を簡単に洗い落とすことができます。

簡易洗浄モードは約45秒間、自動的に回転を繰り返した後、停止します。簡易洗浄機能が作動中は [CLEAN] 表示ランプと<ムードランプ>が点滅します。その他の機能を使用中は簡易洗浄の機能が使用できないため、必ずスタンバイモードにした上で使用ください。

1. 停止状態であることをご確認ください。
※スタンバイモードからのみ作動します。
2. ジュースキャップを開け、レバーを半開の状態にしドラムの目盛まで水を注ぎます。
3. [CLEAN] スイッチを押し作動させます。
4. 簡易洗浄後、動作が止まったらジュースキャップを開け、ドラム内の水を排出します。

* 簡易洗浄では、ドラム内に搾りかすが残っている可能性があるため、片付ける際には掃除ブラシを使用し洗浄してください。

ドラム装着のお知らせ

ON/OFF表示ランプ/ムードランプ (点滅)

- ドラムセットが正常に装着されているかを確認できる機能です。ドラムセットが正しく装着されていない場合<ムードランプ>が点滅し、作動できません。ドラムの組み立て状態とドラムキャップと本体の三角マークが合っているかをご確認ください。

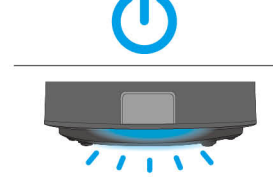
*ドラムセットが正しく装着されていない状態で使用した場合、製品の破損および傷害の原因になります。

製品の動作が止まってしまったら (スタンバイモード/終了モード)

EXTRACT表示ランプ /ムードランプ

- 搾汁動作停止時に使用します。

搾汁モードから [ON/OFF] スイッチを1回押すと[EXTRACT]表示ランプ (➤) が消灯し、スタンバイモードになります。さらに[ON/OFF]スイッチを2秒以上押すと終了モードになります。([EXTRACT]表示ランプと<ムードランプ>が同時に消灯します。)

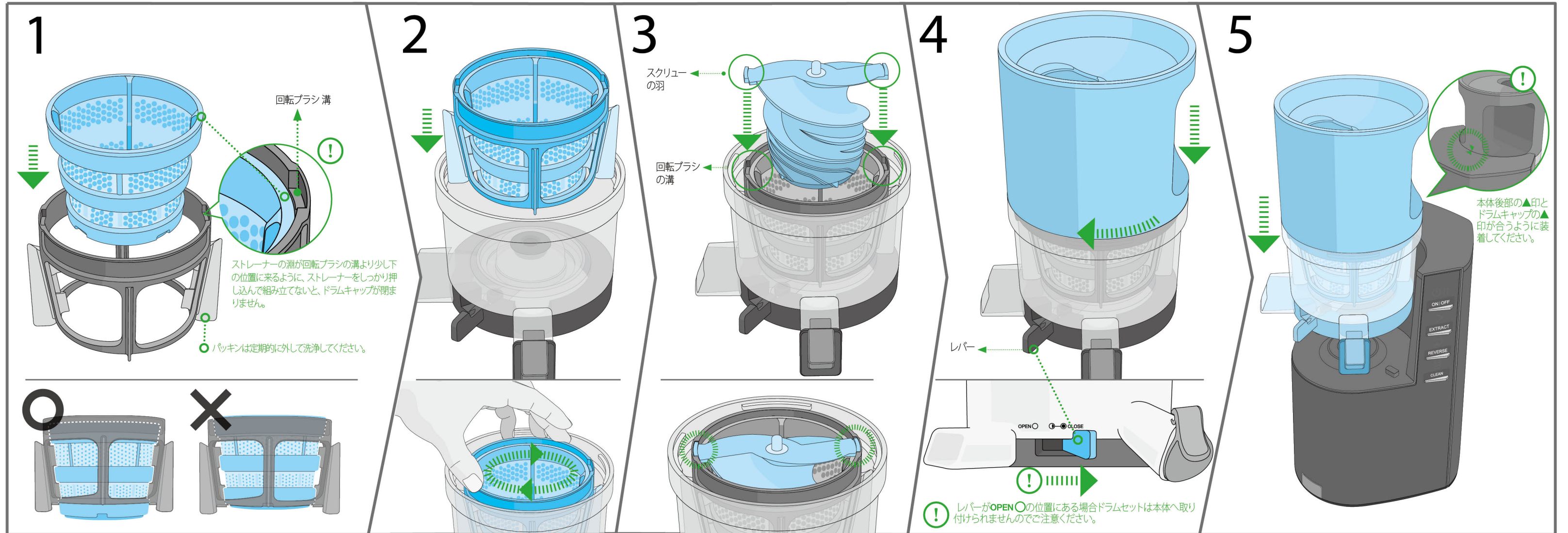


ASSEMBLY

組み立て方法

① 1~4の手順でドラムセットを組み立ててから、最後に本体へ取り付けてください。
※ドラムセットは組み立て時と逆の順番で取り外してください。

HUROM



ストレーナーが回転ブラシの溝よりも下の位置にくるようしっかりと押し込み組み立てます。
正しく組み立てができていない場合、ドラムキャップが閉まりません。

手順1のように組み立てた部品をドラム内で左右に回しながら取り付けると、「カチッ」とはまる部分があり、ストレーナーが固定されます。

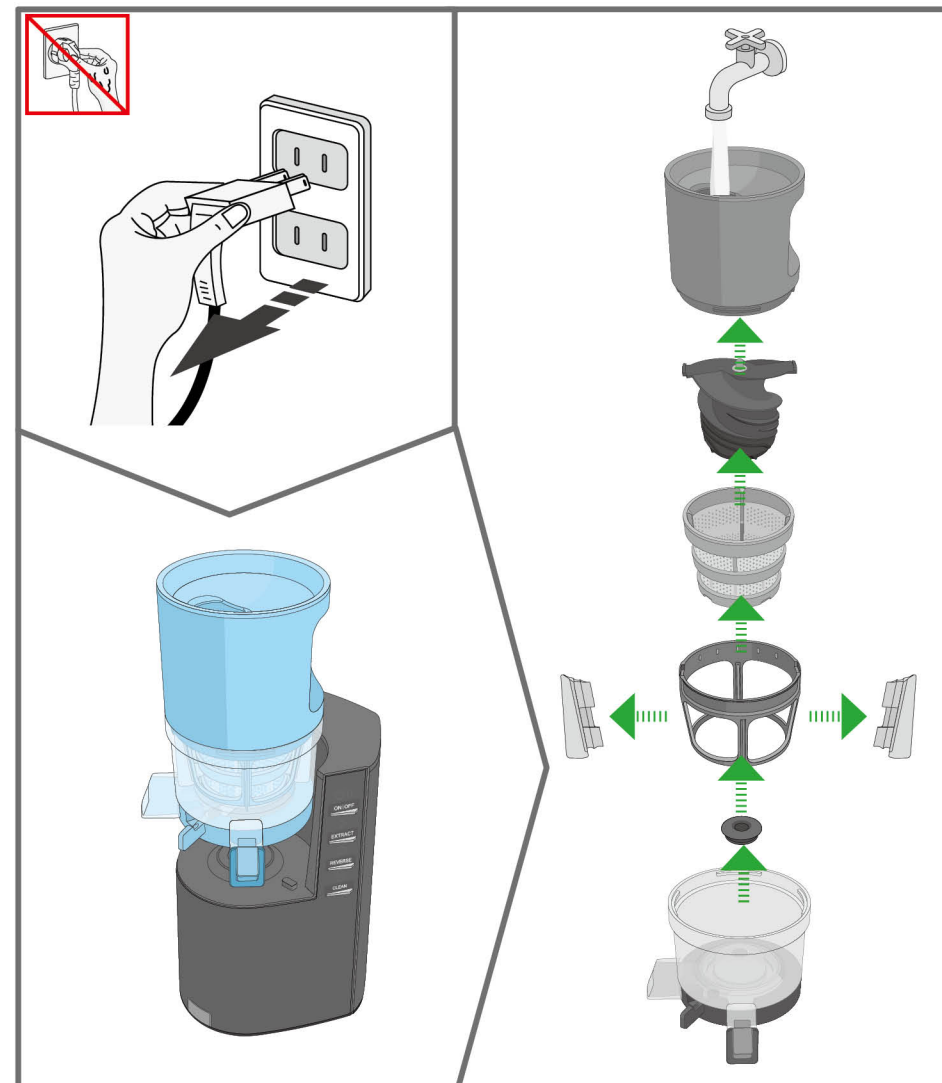
スクリューを図のように組み立てます。
スクリュー両側の羽を、接合部に合わせるように回していくと、きちんとはまります。

ドラムキャップをドラムに取り付け時計回りに止まるまで回します。
レバーを●CLOSEの位置に合わせます。

ドラムセットを本体に装着します。
*ドラムセットを先に組み立てた後本体へ取り付けてください。



- 1 レバーを●CLOSEの位置に合わせてください。
- 2 [EXTRACT]スイッチを押します。
- 3 食材は小さく切り、少しずつゆっくり投入口へ入れます。必要に応じて付属の「押し棒」を使用します。
 ⚠️ 一度に大量の食材を入れると詰まって動作が停止する場合がありますのでご注意ください。
- 4 最後の食材を投入する前にレバーを半開(●)に合わせます。
 ドラム内に残った搾りかすを排出させることでドラムキャップが取り外しやすくなります。
- 5 ジュースを作った後は [ON | OFF] スwitchを押して動作を停止させます。
 ⚠️ 正回転 (EXTRACT)や逆回転 (REVERSE)など回転方向を切り替える際は、必ずスクリューが完全に止まった後に操作してください。

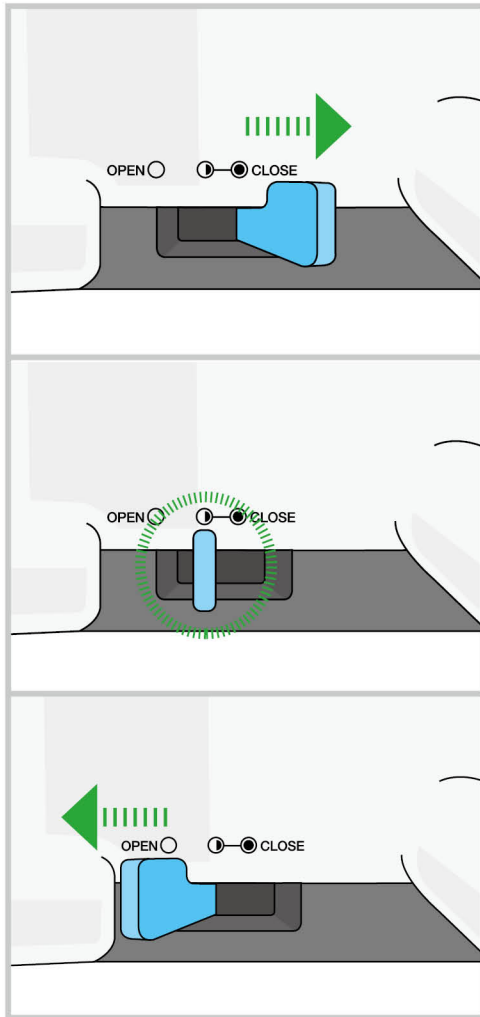


ドラムセットを本体から外します。ドラムセットは組み立て時と逆の順番で分解します。ドラムセットは掃除ブラシを使用し水を流しながら洗浄してください。本体はしっかりと絞ったタオルや柔らかい布で拭いてください。パッキン類は定期的に取り外して洗浄してください。

レバー使用案内

レバー使用方法

ドラムの下にある搾汁パッキンを開閉することで、ドラム内部に搾りかすが残ることを防ぎます。また、このレバーによりブレンダージュースを作る際に液体(牛乳など)を入れてからの搾汁作業が可能となりました。



準備、搾汁時 **CLOSE**

一般的な食材はレバーを閉め (**CLOSE**) でお使いいただくのが適しています。

*ブドウやベリー類、ザクロなど種の多い食材を搾汁する際は、レバーを閉めジュースが100ml-150ml程度出来始めたらレバーを半開にしてください。閉めたままで搾汁し続けるとドラム内に種が溜まりドラムの破損や、ドラムキャップが開かなくなる場合があります。(①)

レバーを閉じた(**CLOSE**)の状態でも搾りかすは排出されず、故障ではありません。

仕上げの段階(半開) **半開**

最後の食材を投入する直前にレバーを(①)の位置に合わせることでストレーナー内部に残った搾りかすを排出します。ストレーナー内部に残った搾りかすを排出させることでドラムキャップの開閉がスムーズになります。

※「簡易洗浄」時もレバーを半開にすることでドラム内に残った搾りかすを排出します。

洗浄時 **OPEN**

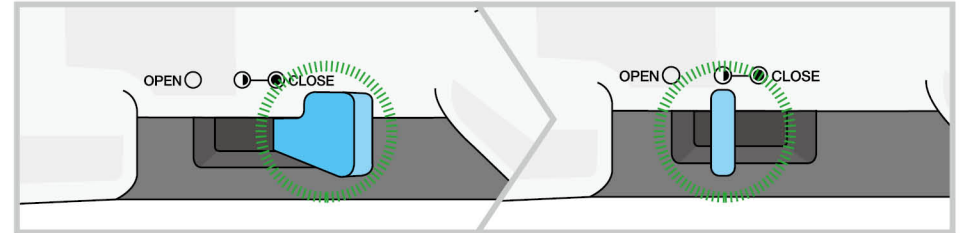
ご使用後、ドラムセットを分解して洗浄する際は、先にドラムセットを本体から取り外した後に、レバーを**OPEN**の位置に合わせて洗浄してください。残りかすの排出物を洗浄することができます。

※本体の上にドラムを載せている状態ではレバーを**OPEN**にすることは出来ません。

! 使用後にドラムキャップが開かなくなった場合
 ● レバーを半開の位置にして、ジュースキャップを開けた状態で、<REVERSE>スイッチを約20秒長押しする操作を3回ほど繰り返してください。ドラムキャップが開けやすくなります。

食材別レバー使用方法

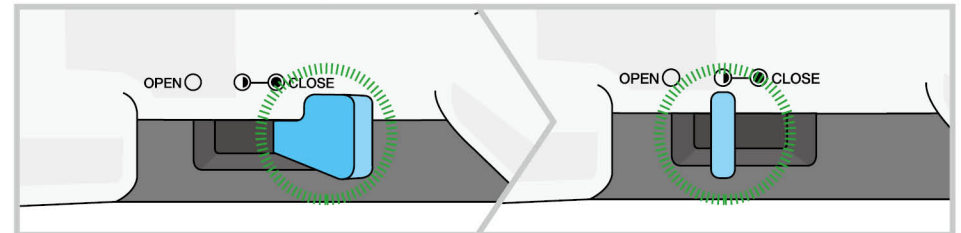
一般的な食材



1. レバーを閉めた状態で搾り始めます。 [**CLOSE**]
2. 最後の食材を投入する前に半開にします。 [①]

細かな種のある食材

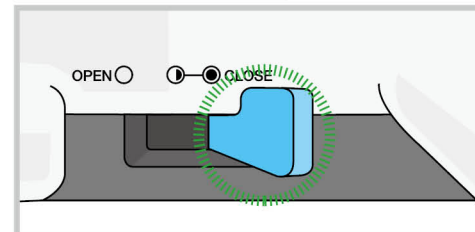
ブドウ、ザクロ、ベリー類、キウイなど



1. レバーを閉めた状態で搾り始めます。 [**CLOSE**]
2. ジュースが100ml-150ml程度出来始めたらレバーを半開(①)にしてください。

牛乳とのミックス

バナナ、イチゴ、ブルーベリーなど



1. レバーを閉めた状態で搾り始めます。 [**CLOSE**]

- 誤った取り扱いをした場合に生じる危険とその程度を、次の区分で説明しています。



警告

誤った取り扱いをしたときに、
死亡や重傷に結びつく
可能性のあるもの。



注意

誤った取り扱いをしたときに、
軽傷または家屋・家財などの
損害に結びつくもの。

- お守りいただく内容の種類を次の図記号で説明しています。



この記号は禁止行為を
表示する記号です



この記号は行動を規制したり
指示する内容を表示した記号です。



警告

警告事項を守らなかった場合、深刻な傷害を負ったり死亡に至る可能性があります。

- 電源コードが破損した場合、コード交換は危険を防止するために、製造者もしくはその代理店または同等の有資格者により行ってください。火災、感電、傷害の原因となります。
- 濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電や、障害の原因となります。
- 交流110V以外の電源で使用しないでください。感電、火災、性能異常の原因となります。電圧が異なる場合、モーターの寿命が短縮されたり、故障の原因となります。
- 電源プラグをコンセントに正しく差し込んでください。ショートによる感電・火災の原因となります。
- 電源コードは無理に曲げたり束ねたりしない、傷を付けない、引っ張らない、高温の近く、またはガスレンジなどの火気の近くに置かない、重いものを載せない、狭い場所に通して挟んだり、加工したりしないでください。電源コードが破損し、火災、関電の原因となります。
- 絶対に改造しないでください。また、任意で分解したり修理しないでください。本体の隙間や穴に指や鉄のピンなどの異物を入れないでください。火災、感電、傷害、故障の原因となります。製品アフターサービスおよび点検については、フリーダイヤルにお問い合わせください。
- コードが傷んだり、コンセントの差し込みが緩いときは使用しないでください。火災、感電、傷害の原因となります。
- 本体を濡らしたり、水をかけたりしないでください。製品のスイッチに水や異物が入らないように注意してください。感電、ショートの原因となります。
- 濡れた手でスイッチを操作しないでください。感電、火災の原因となります。
- 不安定な場所に置かないでください。感電、故障、火災・爆発の原因となります。
- 本体が作動中にはドラムセット部分を分解したり、投入口・排出口へ指やスプーンなどの異物を絶対に入れないでください。けがや事故、故障の原因となります。
- お子様の手が届かない場所でご使用ください。また、お子様や、取り扱いに不慣れな方は、一人で使用しないようご注意ください。お子様が本体を誤ってさわったり、倒れたりすると、傷害や故障が発生する恐れがあります。



注意

注意事項を守らなかった場合、重大な傷害を負ったり製品が破損する可能性があります。

- ドラムセットや、ドラムキャップが正しく装着されていない状態で作動させないでください。けがや故障の原因となります。
- ガスなどの流出があるときは電源コードに触れず、窓を開けて換気をしてください。けがや潮沼、火災の原因となります。
- 作動中スクリューの回転が停止した場合<スタンバイモード>から【REVERSE】スイッチを2-3秒間押し、逆回転をさせた後<スタンバイモード>から【EXTRACT】スイッチを押します。作動中に停止した状態が続きますとモーターが過熱し、部品の損傷、機能低下の原因となります。問題が解消されない場合は製品を停止させ、フリーダイヤルへお問い合わせください。
- 作動中に本体を移動させたり、ドラムセットや部品を着脱させないでください。けがや故障の原因となります。必ず電源コードを抜いた後に行ってください。
- 使用時はネクタイやネックレス、スカーフなどが投入口に入らないように注意してください。けがや故障の原因となります。
- 本製品は平らで安定した場所に置いた状態でご使用ください。けがや故障の原因となります。
- 1回の使用で30分以上の連続使用はしないでください。モーターの過熱による故障の原因となります。5分程度本体を完全に停止させ、本体の熱を取った後ご使用ください。
- 食材を投入時は、製品に付属の「押し棒」以外の物（箸、スプーン、硬い物や手など）を使用しないでください。けがや故障の原因となります。
- 製品に激しい衝撃を与えたり落としたりしないでください。感電、破損、火災の原因となります。
- 異音や本体より煙が出た場合には直ちに使用を停止し、フリーダイヤルへご連絡ください。
- 使用時以外は電源コードを抜いてください。その際は、必ずプラグ部分を持って抜いてください。コードを引っ張ってプラグを抜くと、けがや感電、火災の原因となります。
- 80℃以上の高温で洗浄しないでください。食器洗浄機、乾燥機、電子レンジなどに入れないでください。故障、部品の変形の原因となります。
- 本体は約6kgです。本体を移動させる際は必ず両手で本体下部をしっかりと持ち移動させてください。ドラムセットや本体の側面をつかみ移動した場合、本体が落下しけがや故障の原因となります。

使用上の注意



●注意の必要な食材

-柿、梅、レモン、桃などのような種が硬く、自身の歯で噛めないような果物は、必ず種を取り除き搾汁してください。

-繊維質が豊富な材料（ニンジン、小松菜、セロリなど）は2~3cm程度に小さくカットしてから、少しずつゆっくり投入してください。

-ゴマ、コーヒー豆などの水分がなく搾汁できない食材は投入しないでください。

-ドジョウ、ウナギ、エビ、イカなどを投入しないでください。

-酒、蜂蜜、砂糖などに漬けた果物（ブドウ、木イチゴなど）を投入しないでください。

破損および故障の原因になります。

●搾汁したジュースは長期保存せず、なるべく早めにお召上がりください。

●一度搾汁した搾りかすを再搾汁しないでください。

●カラ回転はさせないでください。

●30分以上の連続使用はしないでください。

-モーターが過熱し故障の原因になります。

ただし、連続使用時は一度完全に停止させて5分以上間隔を置いてからご使用ください。

●作動中には絶対に投入口や排出口に箸やスプーンなどを入れないでください。

-作動中に投入口、排出口へ箸などを投入すると、回転ブラシやスクリューの破損の原因になります。

●製品付属の「押し棒」以外の物や手などで絶対に食材を押さないでください。

-スクリューやその他部品の破損やけがの原因になります。

●濡れた手でスイッチを操作しないでください。

--感電、漏電、火災の原因になります。スイッチの周りに異物が付着しないようご注意ください。

参考

冷蔵庫に長期間保管した食材や、冷凍果物を搾汁した場合、搾汁量が少なかったり、搾汁ができない場合があります。

食材別 搾汁アドバイス!

リンゴ、梨、キウイ

リンゴ、梨、キウイなどの食材は種・皮ごと搾汁してください。

※リンゴの種は取り除くことをお勧めします。

ザクロ、ブドウ

ブドウは房より実の部分を取って準備します。ザクロは、外皮を剥き果肉部分にばらし使用してください。

スイカ、オレンジ、グレープフルーツ、レモンなどの柑橘類

スイカ、メロン、オレンジ、グレープフルーツなどの食材は外皮を剥き、適当な大きさに切ってください。また、オレンジなどの柑橘類は種を取り除き、果肉が見えるようにスライスしてください。

マンゴー、チェリー、柿、梅、桃、レモン

これらの食材は、硬い種が含まれ、製品の破損や故障の原因となるため必ず種を取り除き使用してください。

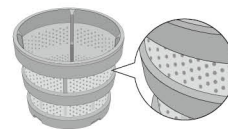
小松菜、セロリ、ニンジン

繊維質が豊富なニンジン、セロリなどは3cm程度に小さく切って使用してください。

*上記の内容は食材別の搾汁アドバイスの参考事項であり、アレルギーがある場合はご自身の体質に合った食材を使用してください。

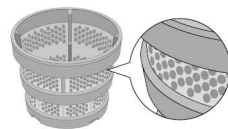
*食材別ジュース使用方法および参考事項はレシピブックを参照してください。

ストレーナーとスムージーストレーナーどっちにしたらいいの？



ストレーナー

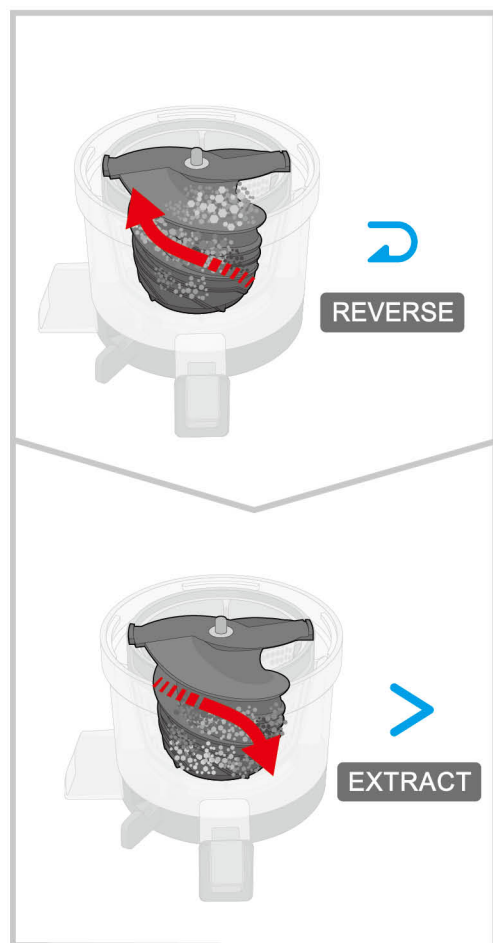
網の目が小さなストレーナーは、野菜や果物、豆などサラサラしたジュースを搾る際に使用します。



スムージーストレーナー

網の目が大きなスムージーストレーナーは、軟らかい果物（イチゴ、メロン、桃など）や粘り気のある食材で、果肉が豊富なジュースを搾る際に使用します。

投入する食材が大きい場合や、たくさん投入した時にスクリーが停止することがあります。



1 [ON|OFF] スイッチを押し動作を停止(スタンバイモード)した後 [REVERSE] スイッチを3-5秒間押し、手を放す事を2-3回繰り返してください。

▶ REVERSEは逆回転することで食材を上押し戻すスイッチです。スイッチを押している間のみ作動し、手を放すと回転が停止します。

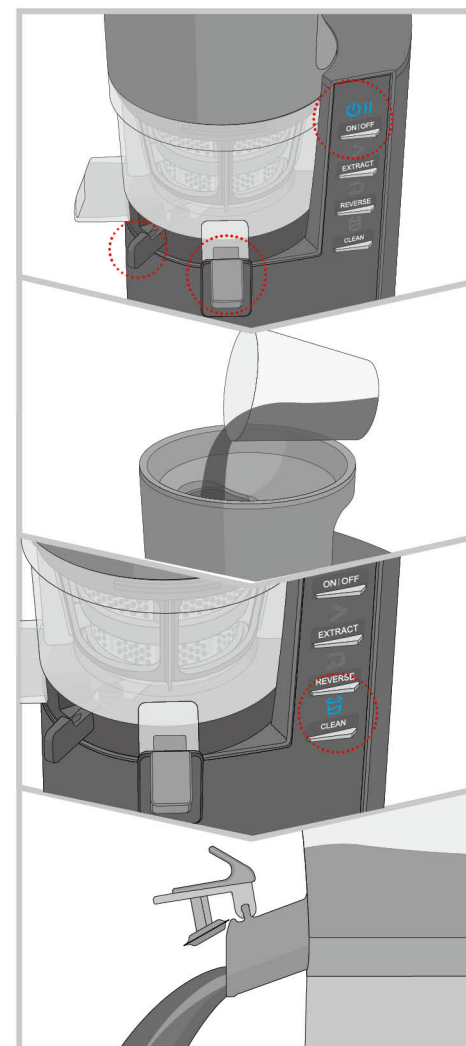
2 逆回転の動作が完全に停止したら[EXTRACT]スイッチを押し作動させます。

参考

上記の過程でも改善されない場合は、コンセントから電源コードを抜きドラムセットを分解し、再度使用してください。

簡易洗浄モード

*簡易洗浄モードとは、続けて別の種類のジュースを作る際に、前のジュースの味が残らないようにする為の、簡易的な洗浄機能です。



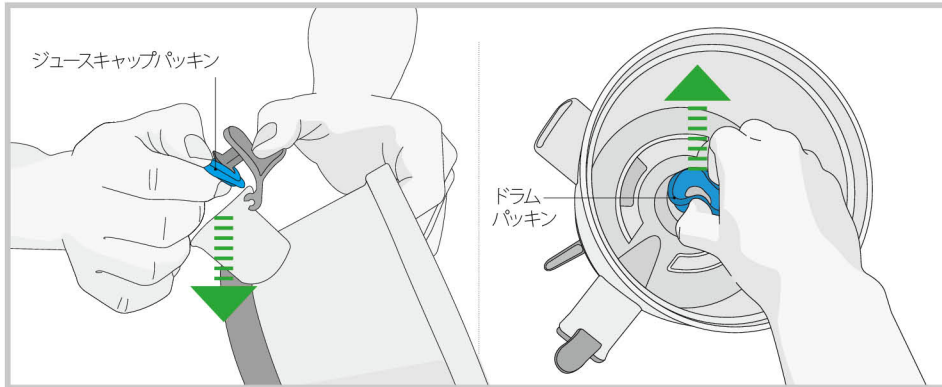
1 スタンバイモードであることを確認し、ジュースキャップを閉め、レバーを半開の位置に合わせてください。①

2 ドラムの目盛まできれいな水を入れてください。

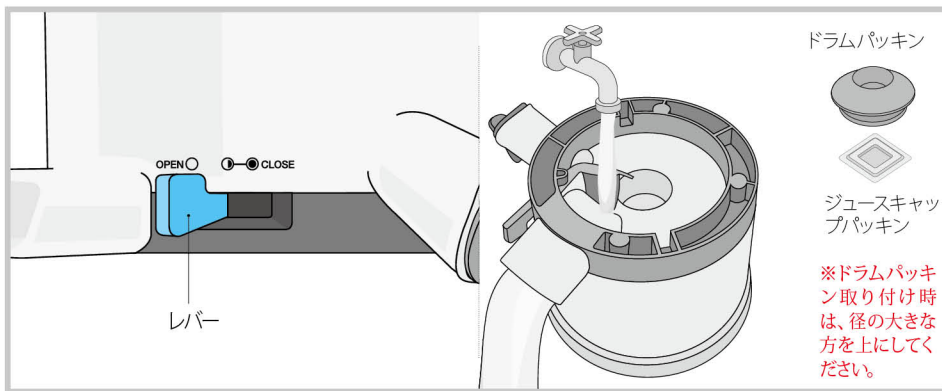
3 [CLEAN] スイッチを押し、作動させます。約45秒間、回転方向が自動的に切り替わりながら簡易洗浄が行われ、簡易洗浄終了時はお知らせ音とともに動作が停止します。

4 簡易洗浄後、動作が停止したらジュースキャップを開け水を排出します。

ドラムの分解および洗浄方法



- 1** ジュース排出口のジュースキャップパッキンとドラムパッキンを取り外します。
- ▶ ジュースキャップを開け、片手でドラムとジュースキャップを持ち、もう片方の手でジュースキャップパッキンを引きはがしてください。取り外しの際、ジュースキャップやドラムを落としたり、キャップが破損する恐れがありますのでご注意ください。ドラムパッキンを二本の指で挟み、ひねるようにして取り外してください。

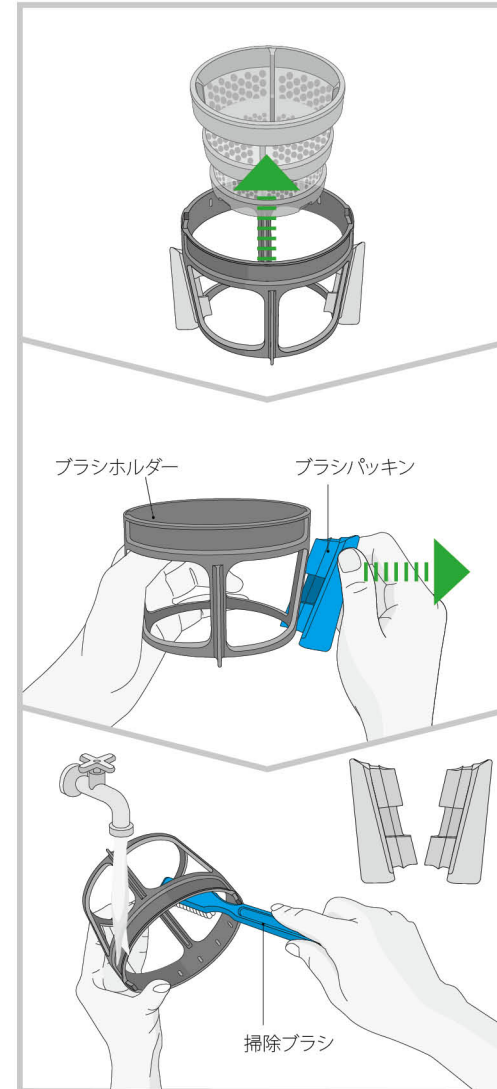


- 2** ドラムの底面の搾汁パッキンはレバーを「OPEN」の位置にして開きます。

- 3** ドラムとパッキンを洗浄します。
- ▶ 搾りかす排出口は水を流しながら、清掃ブラシの柄の部分で搾りかすをかき出すようにお手入れすると効果的に洗浄できます。

[ご注意] ドラムパッキンを紛失しますと、ジュースを搾る際にドラムの底から本体へジュースが漏れますので、なくさないようご注意ください。

回転ブラシの分解および洗浄方法



- 1** 回転ブラシとストレーナーを取り外します。

- 2** ブラシホルダーとブラシパッキンを取り外します。

- ▶ 図のようにブラシパッキンの外側部分を手で持って矢印方向に引っ張って取り外してください。矢印と違う方向へ引っ張るとブラシパッキンが破れたり、破損する恐れがあります。

- 3** 掃除ブラシを利用して、水を流しながら磨くようにブラシホルダーの両面を洗ってください。

- ▶ ブラシパッキンも同様に、流水で洗浄してください。

参考

ご使用状況に応じて必要な場合には、漂白剤または食器用洗剤を使用してください。

故障かなと思ったら

お問い合わせや修理を依頼される前に以下の内容をご確認ください。

動作しない

ドラムセットやドラムキャップが正しく装着されているかご確認ください。正しく装着していない場合作動しません。ドラムセットが正しく装着されていないとムードランプが点滅します。電源プラグが正しく差し込まれているかご確認ください。手順に沿って正しく組み立てられているかご確認ください。組み立て方法の案内ページ(7~9ページ)をご参照ください。上記をご確認の上、改善しない場合はフリーダイヤルへお問い合わせください。

ドラムキャップが開かない

ドラム内に搾りかすがたくさん残っている場合があります。→レバーを半開(⑨)にした状態で[EXTRACT]スイッチを押してドラム内部の搾りかすを取り除いたり、[REVERSE]スイッチを約20秒長押しする操作を2-3回繰り返すとドラムキャップが開きやすくなります。

異物、硬い種など(柿の種のような硬い種)を投入していませんか？

→ [REVERSE] スwitchを押して異物を投入口のほうへ押し戻して取り除いてください。

無理な力で開けようとせず、上記の方法で改善されない場合はフリーダイヤルにご連絡ください。

搾汁中に停止した。

食材は小さく切って、少しずつゆっくり投入口に入れていませんか？

→18ページを参照し逆回転を行ってください。上記の方法で改善しない場合はフリーダイヤルへご連絡ください。

スクリューに削れたような跡、傷のような線があります。

成形の過程でできた成形痕(ゲート)です。使用上問題はございませんのでご安心ください。

本体とドラムの間にジュースが漏れる。

・食材の投入量が多すぎませんか？

→搾りかす排出口の排出量に比べ、食材の投入量が多い場合、ドラム内のスクリューが押し上げられ、ジュースが漏れる可能性があります。一度にたくさんの食材を投入せず、少量ずつ入れてください。

・ドラムパッキンが正しく装着されていますか。

ドラムパッキンとドラムの間に搾りかすがたまっているとジュースが漏れてくる場合があります。

→ドラムパッキンを一度取り外し洗浄し、再度装着してください。

搾汁時にドラムが揺れる。

本体のモーターの動きで多少揺れが生じることがあります。

→食材の特性(硬さ・繊維の種類)によって揺れが起きる場合があります。これはスクリューの回転による正常な動作ですので故障ではありません。水分が多く柔らかい食材に比べ硬い食材は揺れが大きく見えることもあります。(ニンジン/ジャガイモ/大根など)

ドラムセットが本体に装着できない。

レバーが(OPEN○)の状態にあるとき、ドラムセットは本体に装着できません。ドラムセットを本体に取り付ける前に、必ずドラムのレバーを(●CLOSE)の位置にしてから、本体へ装着してください。

●CLOSEの状態ですりかすが出てくる。

レバーを閉めた状態にすることでジュースがしっかりと搾られ、搾りかすが搾りかす排出口から出てくるのは正常な動作です。

本体より異臭がする。

モーターの過熱により、モーターへ付着した油分が蒸発し、異臭がすることがありますが、故障ではありません。

モーターが冷えるまで5分程度製品を完全に停止させた後にご使用ください。

製品規格

| | |
|------------------|---------------------------------------|
| ●製品名 | HUROMスロージューサー |
| ●モデル名 | HR Series |
| ●定格電圧 | 100 V |
| ●定格周波数 | 50/60Hz |
| ●定格消費電力 | 150 W |
| ●一時間当たりの待機時消費電力量 | 約 1 Wh |
| ●1分当たりの回転数 | 43/48 rpm |
| ●コードの長さ | 1m以上 |
| ●ヒューズ | 125 V 5 A |
| ●製品の重量 | 5.9 kg |
| ●製品サイズ | 幅W 219 mm 奥行D 247 mm 高さH 414 mm |
| ●定格使用時間 | 30分以下の短時間定格 |

品質保証・アフターサービスについて

保証書のご使用法

- この保証書は取扱説明書内の警告・注意等に従って正常なご使用状態で故障した場合のみ、本書記載内容に基づき、お買い上げ後1年間保証対象部分に限り無償にて修理または交換することをお約束するものです。
したがってこの保証書によって保証書を発行している者(保証責任者)、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
- 保証期間内に故障し、無償の修理を受ける場合には、本製品の保証書を添付の上、サービス窓口にご連絡のうえ送付いただき修理をお申し付けください。
- 保証期間内でも下記の場合には有料修理になります。
 - (イ) 使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷
 - (ロ) お買い上げ後の輸送、落下による故障および損傷
 - (ハ) 火災、塩害、ガス害、地震、風水害、落雷、異常電圧、およびその他の天災地変による故障および損傷
 - (ニ) 本書の提示がない場合
 - (ホ) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入がない場合、あるいは字句を書き換えられた場合
 - (ヘ) 故障の原因が本製品以外(電源、他の機器等)にあつてそれを点検、修理した場合
 - (ト) 一般家庭用以外(例えば、業務用、船舶や海上使用など)に使用された場合の故障および損傷
 - (チ) 腐食による故障および損傷
 - (リ) 樹脂加工およびメッキの摩耗や打痕、プラスチック部の損傷
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.

※保証期間後の修理・点検等による諸費用は、お客様にご負担願います。またお買い上げの販売店と当社間の運賃諸掛りにつきましては、輸送方法によって、一部ご負担いただく場合があります。

● 輸入元、販売元: HUROM株式会社

● 故障・修理についてのご相談に関しては・・・
サービス窓口:

HUROM株式会社 サービス窓口 〒104-0043
フリーダイヤル: 0120-288-859 東京都中央区湊1-8-12 T.Iビル 2F
受付時間:
10:00~12:00
13:00~18:00 (土日・祝日以外の月~金曜日)



※モデル名をご確認の上、お電話いただくようお願い申し上げます。

保証書

● 製品保証について

- この製品には保証書がついています。
保証書は販売店で所定事項を記入してお渡しいたします。内容をよくお読みのうえ大切に保管してください。
- 保証期間はお買い上げ日から本体に関しては1年間です。
保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。
- 保証期間後の修理はサービス窓口にご相談ください。
修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理いたします。

● 修理を依頼される時は

| | | |
|---|---|--|
|  警告 ・故障の時は、ただちに使用をやめて電源プラグを抜き、サービス窓口にご連絡のうえ送付いただき修理をお申し付けください。 |  注意 ・ご自分で修理はしないでください。大変危険です。 | ● 補修用性能部品について 1. 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。 2. 本体の補修用性能部品の最低保有期間は製造打切り後6年間です。 |
|---|---|--|

アフターサービスについてわからないことは・・・

お買い上げの販売店、または サービス窓口 にお問い合わせください。

保証書

HUROM スロージューサー
モデル名 : HR Series

持込修理

| | | | | |
|----------------------------|------------------------------|---|---|---|
| 保証 期間 | お買い上げ日 | 年 | 月 | 日 |
| | お買い上げの日から本体1年間 (一般家庭用に限り) | | | |
| ご 住 所 | 〒 | | | |
| | 電話 | | | |
| お 客 様 お 名 前 | ふりがな | | | |
| | 様 | | | |

本書は、保証規定により無償修理を行うことをお約束するものです。お買い上げの日から1年以内に万一故障が発生した場合は本書をご提示のうえ、本書に記載のサービス窓口へ修理をご依頼ください。保証書に所定事項の記入または販売店印がない場合は必ず販売店発行の領収書または、その他購入年月日、店名等を証明するものをあわせてご提示ください。

安全点検のために、写しを取る可能性がある場合は、お客様にご記入いただいた保証書の写しは、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検のために記載内容を利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。

販売店様へお願い

この保証書は、販売店様が所定事項を記入して効力を発揮するものですから、必ずご記入ください。

| | | |
|------------------|----|----------|
| お買い上げ店 所在地・店名 | 電話 | 印 |
|------------------|----|----------|

HUROM™

www.hurom.com

0120-288-859

Made in korea

Copyright© All Rights Reserved by HUROM

4DC010373_V.01